



健診は、 チャンスです。



はたらく、あそぶ、学ぶ、抱きしめる、恋をする。
この瞬間を、けんめいに生きる人がいる。
今日を、ていねいに生きる人がいる。

私たちにとって、この一日一日は、かけがえのない時間です。

健康診断は、そんな貴重な時間を削いで受診するもの。

人によつては、一年に一度やつてくる

おつくうな行事という、印象があるかもしれません。

でも、大宮シティクリニックは思うのです。

健診は、チャンスであると。

病気を発見するだけでなく、

もつといきいきとした、毎日をはじめ。

人生のうちで活力にあふれる、時間を増やす。

そのきっかけにも、なれるのですから。

1983年の設立以来、健診をつづけてきた私たちは、

おかげさまで、たくさんの方々を選ばれ、

健康と病気に関する膨大な情報を、有するまでになりました。

それらが、いまの健診を支えています。

病気発見の精度を高めるだけでなく、

健診時間の短縮、サービス品質の向上、

最先端の医療手法・機器の導入など、

これまでにない、良質な健診づくりにつながっています。

この知見と経験をもとに、様々な研究機関と共同。

予防医療の発展・普及にも、貢献しています。

はたらく一人ひとりも機会に恵まれ、

技術を磨き上げることができています。

大勢の方の健康のお役に立てたという、

誇りと喜びを持っています。

健やかな社会をつくる。

医学の進歩の、一助となる。

人の、さらさらとした人生を見守っていく。

そんな幸せなことに、携わらせていただける。

だから、私たちにとって、健診はチャンスなのです。

だからこそ、医療人としての、

この人生を懸けたいと、ここから思うのです。



7月12日は、人間ドックの日

およそ50~100種類にも及ぶ精密な検査によって、病気を早期に発見する。さらに将来、発症するかもしれないリスクを検知することで、未然に病気を食い止める。それが「人間ドック」です。人間ドックは、船を点検・修理するための「ドック(港)入り」に由来すると言われていますが、船がドック入りするのは、次の航海の万全を期すためでもあります。皆さまのこれからの人生を、健やかで、実りある時間にするために。この夏、人間ドックという、年に1度の習慣を、はじめてみるのはいかがでしょうか。



公益社団法人
日本人間ドック学会

※ 応募総数2,898件の中から、厳正なる審査の結果、日本人間ドック学会のイメージキャラクターの名前が「Docky(ドッキー)」に決定しました！ たくさんのご応募、ありがとうございました。